

茨城県内農業女子交流会の開催(いばらキラキラ農業女子会)

今後の農業の発展、地域経済の活性化を図るため、農業女子交流会を通じて農業者同士が情報共有を図ることで、「農」の魅力を発信していく。

○ 施策分類

女性

○ きっかけ・背景、課題の把握

女性農業者からの要望等に応じて「農業女子プロジェクト（以下、「PJ」という。）」の一環として、県内で農業に従事する女性農業者の交流会を開催。

茨城県内農業女子交流会（第1回いばらキラキラ農業女子会）を開催することにより、女性農業者のネットワークづくり等を推進。

○ 取組の内容

拠点初となる農業女子会を開催。PJパートナー企業である井関農機(株)の「夢ある農業総合研究所」にて、「第1回いばらキラキラ農業女子会」を開催し、茨城県内の21名の女性農業者が参加、農機実習や交流会を通じて参加メンバー同士が親睦を深めた。

○ 効果・成果、今後の方向性

新たな担い手である女性農業者の活躍を支援していくためには、ネットワークの拡大や関係機関と連携したPJの推進が必要であり、次回開催を望む声が多数寄せられた。

社会全体での女性農業者の存在感を高め、経営力の向上を図り、職業として農業を選択する若手女性の増加を目指して、継続的な取組としていきたい。



農業女子参加者



農機実習（スマート農機）



交流会（『最近の異常気象と農作業の工夫』をテーマ）

体制図

【連携】

地方参事官 — 拠点政策担当チーム(企画運営、調整、関係機関への協力依頼)
 — 本省・本局農業女子PJ担当部署(パートナー企業の紹介等)
 — パートナー企業(運営に係る協力)